○○と△△の関係：

〇同志社太郎1）、健康花子2）、健康次郎3)

1）健康支援大学、2）介護予防大学、3）京滋体育大学

【目的】高齢期における筋量、筋力などの骨格筋機能の維持は自立した生活を送るために重要である。骨格筋機能が著しく低下した状態はサルコペニアと定義され、転倒や骨折、身体機能障害による長期介護の危険因子となる。

【方法】

【結果】

【結論】

執筆要綱

* 提出時には、「執筆要綱（赤字部分）」をすべて削除してください。
* 余白を含め、様式の改変をしないでください。
* 図表を含めないでください。
* タイトルは全角60字以内におさめてください。
* 筆頭演者の氏名の前に○（マル）をつけてください。
* 発表者と所属は必ず改行してください。
* 所属番号は氏名のあとに上付きで記載してください。
* 【目的】【方法】【結果】【結論】を含めてください。各パラグラフは改行してください。
* 本文は600字以内におさめてください。
* 提出前に誤字脱字を注意深く確認してください。